**第10課　神様の創造と摂理　2018.3.11**

◎ 賛美(一同) : 韓日488番、韓日78番(聖歌650番)

◎ 信仰告白(一同) : 使徒信条

◎ 御言葉朗読(一同) : ヨハネの黙示録4章11節

◎ 本文朗読

◎ 主の祈り(一同) : 最後に

◎ 今日のマナ

神様は、世の初めに万物を創造され、神様の摂理に従って、全ての創造世界を治められます。神様の被造物である人間は、自分を造られた神様を正しく知る時、真の幸せと満足を享受することができます。本課では、神様がこの世をどのように創造され、どのような方法で導かれていかれるのかを見ていきたいと思います。

**1. 神様の創造**

創造とは、神様が神様の能力と知恵と素晴らしさをあらわされるために、世界とその中にある全てのものを造られたことを言います。神様は何もない状態から、御言葉によって全地、全宇宙万物を創造されました。このように、人間を含めたすべての被造物を創造された神様は、被造物を通して、栄光と誉れを受けられることを願っておられます。全ての被造物は、神様の栄光を宣言するために存在するゆえ、人間ももちろん、この世と自分を造られた良き神様を礼拝し、その方に栄光をお返しして生きる時、究極的な幸せを享受することが出来ます。

神様の創造は大きく二つ、霊的世界と物質世界に区分することが出来ます。まず、霊的世界は人間の創造の前にうまれました。霊的世界の創造によって、私たちの目に見えない霊的存在である天使と、その他の霊物が創造されました。天使は、人格的で道徳的な存在として、ある時には人の姿であらわれたりもします。聖書には天の軍勢(ルカ2：13)、支配、権威、権力、主権(エペソ1：21、コロサイ1：16)、御座(黙示録4：4)など、多様にあらわれており、ミカエル(ダニエル12：1)、ガブリエル(ダニエル8：16)、ケルビム(創世記3：24)、セラフィム(イザヤ6：2)などの名前を持った天使たちもいます。天使たちは、神様を礼拝し賛美すること、神様の御心を行う事、神様の啓示を伝達する事、聖徒たちに対する奉仕と保護の働きなどを担当します。

霊的な世界には天使たちとは反対に、神様の支配を反対し、神の民に害を与えることを行う悪しき霊もいます。悪しき霊は本来、良いものとして造られましたが、高慢によって堕落した天使たちを言います。その中でサタンは悪しき霊の頭として、自分を光明の天使として装い、強い力を持って神様の民を惑わします。しかし、打単は神様とは異なり、有限な被造物であるに過ぎず、イエス・キリストは救いの働きを通してサタンとその悪しき群れを征服されました。イエス・キリストの再臨の日にサタンは完全に滅び去ります。

また、神様は霊的世界と共に、物質世界を創造されましたが、まず空の上の世界を創造され、次に空の下の世界を創造されました。物質世界を創造された後に、様々な生き物を創造され、最後に人を創造し、物質世界を治めるように命じられました。神様が物質世界を創造された働きは創世記の創造の出来事によく表れています(創世記1：1-28)。人間は物質世界を治める神様の命令に従順し、イエス様が再び来られる時まで自然をよく守らなくてはなりません。

**2. 神様の摂理**

神様が万物をみこころの目的にふさわしく維持し保全される全ての過程を摂理と言います。神様は摂理の過程を通して、全ての被造物を守られ、全ての出来事の中に介入され、全てのことをご自身のみこころと計画の通りに導いていかれます。神様の摂理によって人間と創造世界の全てのことは神様のみこころと計画の中で進みます。このように、神様が摂理を通して宇宙万物を主観される理由は神様ご自身の栄光を現わすためです(イザヤ48：10-11)。また神様の摂理は被造物の幸福のためのものとして、神様の摂理に従って旧約のイスラエルの民が選ばれ、新約時代に教会がたてられ、神様の民が救われました。

人間は神様の摂理の全ての奥義を理解することはできませんが、神様が啓示される方法によって神様の摂理を悟ることができます。神様は自然法則を通して摂理され、みことばを通して摂理され、人間の理性、外的環境、夢と幻などを摂理に用いられたりもします。このような方法を通して神様の摂理を悟るようになると、私たちはこの世のあらゆる所で働かれる神様を経験するようになります。

まず、私たちは摂理の中で全ての被造物を守られる神様を経験することができます。神様は創造の働きを通して自然の秩序を立てられ、持続的に万物を維持し、主観されます。また罪の中にいる私たちを救って下さり、力を与えて神様の創造世界を守るようにされます。２番目に、私たちは神様の摂理の中で全ての被造物と関係を結ばれ、共におられるインマヌエルの神様を経験することができます。神様は人間が罪を犯して刑罰を受けるようになっても、決して人間との関係を中断されませんでした。旧約時代にはイスラエルの民に臨在され彼らを導かれ、新約時代からはイエス・キリストを通して人間といつも共におられます。３番目に、私たちは神様の摂理の中でご自身の被造物を治められる神様を経験することができます。神様は今も天体の動き、天気、自然、全てのいのちを治めておられ、人類の全ての人生と歴史に関係しておられます。

また、神様が創造世界に摂理される時、色々な特徴が現れます。まず神様は全宇宙に普遍的に摂理されます。神様は万物の中におられるので神様の摂理が及ばない場所や時はありません。2番目に神様はこの世の非常に小さなもの一つでも残さずに細かく綿密に摂理されます。3番目、神様はご自身の主観的意思に従って摂理され、いかなる被造物の影響も受けられず、ただご自身のみこころに従って摂理されます。最後に神様は主権的に摂理されますが、人間の自由意志を許されます。神様が人間を創造される時、自由意志を与えて全ての人間がご自身のみこころに自発的に従順することを願われるからです。

◎ マナの要約

<神様の創造>

1. 神様は神様の力と知恵と素晴らしさを現すために全ての世界といのちを創造されました。

2. 神様は目に見えない霊的世界と霊的な存在を創造されました。

3.神様は現在私たちが暮らしている物質世界とその中で生きる全てのいのちを創造されました。

<神様の摂理>

1. 神様が万物をみこころの目的にふさわしく維持し守られる全ての過程を神様の摂理と言います。

2. 神様が摂理を通して宇宙万物を主観される理由は神様ご自身の栄光を現わすためです。

3. 人間の知恵では神様の摂理を完全に理解することはできませんが、神様の啓示によって神様の摂理を悟ることができます。

◎ 私の人生のマナ

<隣の人とあいさつ>

1.万物を創造された神様を賛美しましょう。

2. 神様の説の中で生きていきましょう。

3. インマヌエルの神様に感謝しましょう。

<祈り>

1. 私たちを造られた神様にいつも栄光を返す人生を生きるようにしてくださいと祈りましょう。

2. 神様の摂理を通して私たちの全ての人生を主観される神様に感謝の祈りを捧げましょう。

3. 神様のみこころに自発的に従順する私たちになるようにしてくださいと祈りましょう。

<とりなしの祈り>

となりの人と祈りの課題を分かち合い、共に祈りましょう。